

上田市スマートシティ化推進計画（案） 策定の趣旨

1、計画の趣旨

人口減少や少子高齢社会の進展、頻発する大規模災害、更には新型コロナウイルスの影響など、顕在化する様々な課題への対応が必要とされている一方、コロナ禍の「新しい生活様式」としてテレワークなどが広がったことから分かるように、ICT の分野における技術発展は目覚ましく、行政サービスをはじめ様々な分野で暮らしを支えてくれる可能性を示しています。

本計画は、AI・IoT などの最先端技術・デジタルツールを、市役所業務のほか、産業、健康・福祉、学び、交流などに最大限活用することで、市民生活の利便性向上や地域課題の解決を図るまちづくり、すなわちスマートシティ化を通じて、上田市が未来に向かって持続可能な都市として更に発展していくため、策定するものです。

2、計画の期間

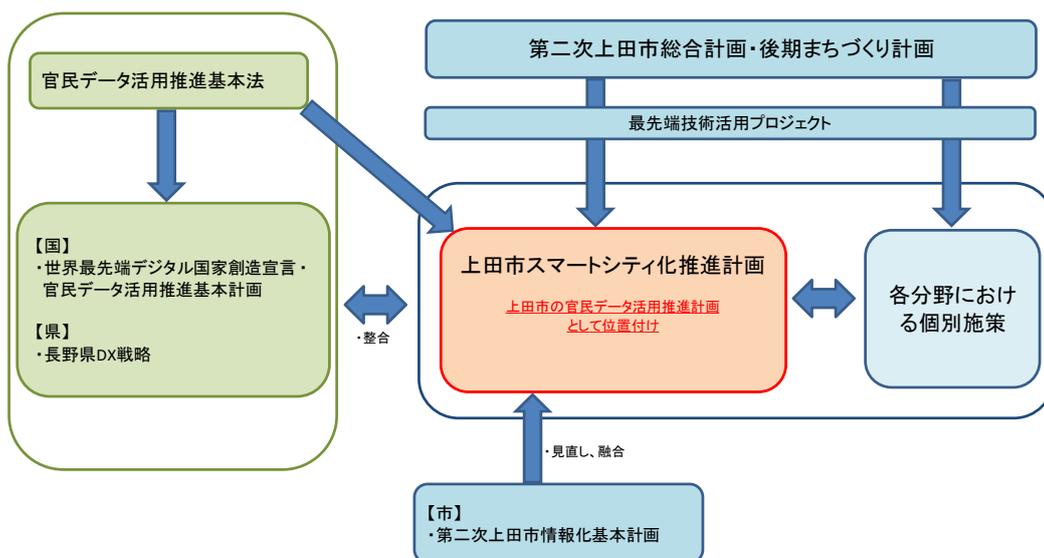
令和3年度～7年度（5年間）

3、計画の位置付け

本計画は、「第二次上田市総合計画・後期まちづくり計画」の重点プロジェクトの一つである「最先端技術活用プロジェクト」を具現化する個別計画として位置付け、「世界最先端デジタル国家創造宣言・官民データ活用推進基本計画」及び「長野県 DX 戦略」などの ICT 関係政策との整合を図るとともに、官民データ活用推進基本法第9条第3項において市町村の策定が努力義務とされている「市町村官民データ活用推進計画」に関する方向性や取組事項を含めたものとします。

また、「第二次上田市情報化基本計画」の見直しを行い、本計画に融合を図り ICT を活用した住民サービスの向上や行政事務の効率化、地域の課題解決や強みを発揮しスマートシティ化を目指す総合的な指針となる計画とします（図1）。

（図1）



4、計画策定の基本的な考え方

本計画では、上田市のスマートシティ化に向けて、「市民、地域、行政がデジタル化でより密接につながり、共に創る未来都市★UEDA ～市民や企業・団体が快適に生活・活動でき、誰一人取り残さない利用者ファーストに立ったデジタル先進地を目指します～」との基本理念（目指す姿）を掲げ、その実現に向け、3つの基本戦略（基本的な視点）を設定しています（図2）。

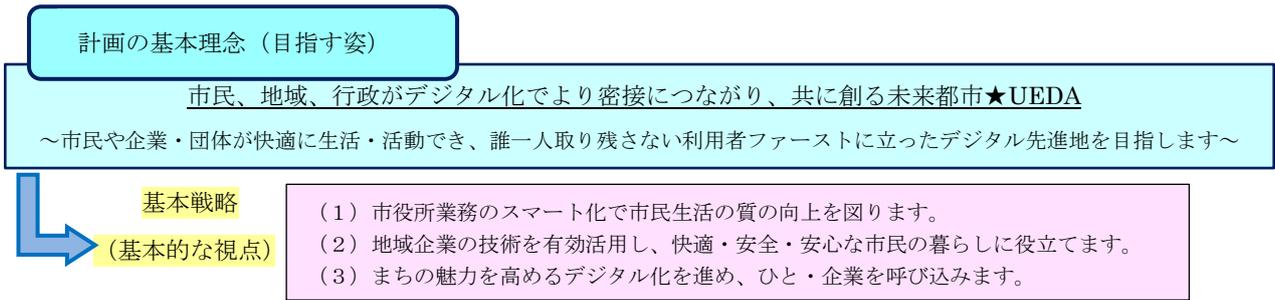
また、この取組の推進に当たっては、上田市の情報化における現状と課題及び国などの施策を踏まえ、情報化施策の分野に応じて、下図のとおり基本方針及び基本施策を設定し、それに基づき各個別施策に取り組むことにより、情報化を推進します（図3）。

5、計画策定経過等

本計画は、「上田市地域情報化推進委員会」にて審議を重ねながら、策定しています。

また、専門的な知見も取り入れながら、地域の課題や強みに寄り添った計画とするため、施策テーマに合わせた各団体と意見交換を行い、意見の反映を行ってきました。

(図2)



(図3)

